

10:24 受

1/3

様式 9-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18892報)

平成30年11月14日10時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日 11月13日] 地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 11月12日] <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D統】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2018年11月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽観測孔 分析結果(2018年11月13日分)

地下貯水槽観測孔(i~iii)											
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A12
採取時刻		7:42				7:55				8:01	
全ベータ(Bq/L)		ND(23)				ND(23)				ND(23)	

地下貯水槽観測孔(i~iii)							地下貯水槽観測孔(vi)			
	A13	A14	A15	A16	A17	A18	A19	B1	B2	B3
採取時刻		8:07				8:15				
全ベータ(Bq/L)		ND(23)				ND(23)				

(注)NDは検出限界値未滿を表し、()内に検出限界値を示す。

2018年11月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2018年11月12日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
採取時刻		8:24	8:02		7:46						
全ベータ(Bq/L)		ND(22)	ND(22)		ND(22)						
トリチウム(Bq/L)		46	27		110						

半減期 トリチウム:約12年

* トリチウム以外のデータは11月13日にお知らせ済み。

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

3/3

10:24 受

1/2

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18893報)

平成30年11月14日10時15分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 11月12日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2018年11月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	11月12日	11月12日	11月12日	11月12日
採取時刻	9:31	9:11	9:23	9:14
Cs-134(約2年)	95	66	120	5.6
Cs-137(約30年)	1,000	800	1,300	71
全β	1,200	2,200	1,800	190
H-3(約12年)	240	320	160	290

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

15 = 50 頁

1/8

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18894報)

平成30年11月14日15時35分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [11月14日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 11月13日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 11月13日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 11月9日、13日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 11月13日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>地下水バイパス一時貯留タンクグループ1の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、11月15日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果 [採取日 11月8日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/8

【重要事項】
 各計測値については、異常やその他の影響による変動を避けて、通常の使用環境
 条件を踏まえての値を、正しく測定されていない計測値のある計測器も登
 載している。プラントの運転を把握するために、このような計測値の不正な値も登
 載したうえで、複数の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意し
 て総合的に判断している。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年11月14日 11:00 現在

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (11/14 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (11/14 11:00 現在)	給水系：1.4m ³ /h CS系：1.4m ³ /h (11/14 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1) : 22.6°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1) : 22.5°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2) : 22.5°C (11/14 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3) : 28.7°C RPV温度 (TE-2-3-69R) : 26.8°C (11/14 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1) : 28.2°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1) : 26.7°C (11/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A) : 22.9°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F) : 22.6°C (11/14 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B) : 29.0°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1) : 28.8°C (11/14 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A) : 28.2°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1) : 26.3°C (11/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.60kPa g (11/14 11:00 現在)	1.71kPa g (11/14 11:00 現在)	0.95kPa g (11/14 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH) : 13.83Nm ³ /h (JP-A) : 14.29Nm ³ /h (JP-B) : -Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (11/14 11:00 現在)	RPV : 11.44Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (11/14 11:00 現在)	RPV : 16.61Nm ³ /h PCV : -Nm ³ /h (11/14 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.3m ³ /h (11/14 11:00 現在)	14.91Nm ³ /h (11/14 11:00 現在)	18.19Nm ³ /h (11/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系 : 0.00vol% B系 : -vol% (11/14 11:00 現在)	A系 : 0.06vol% B系 : 0.06vol% (11/14 11:00 現在)	A系 : 0.03vol% B系 : 0.03vol% (11/14 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系 : 指示値 6.70E-04 検出限界値 4.30E-04 B系 : 指示値 1.18E-03 検出限界値 3.40E-04 (11/14 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 B系 : 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 (11/14 11:00 現在)	A系 : 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 B系 : 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 (11/14 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	24.9°C (11/11 11:00 現在)	23.7°C (11/14 11:00 現在)	22.8°C (11/14 11:00 現在)	22.6°C (7/20 11:00 現在) ※5
FFC 1号機-2号機 水位	4.22m (11/11 11:00 現在)	4.61m (11/14 11:00 現在)	4.55m (11/14 11:00 現在)	67.20X100mm (11/14 11:00 現在)

【計測値に関する情報】
 ※1 : 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(※水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
 原子炉格納容器排気流量管理システムの水素濃度を記載する。
 ※2 : 指示値が検出限界未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器排気流量管理システムの水素濃度を記載する。
 ※3 : 使用状態の温度、圧力で濃度を測定した値を記載する。
 ※4 : 正常値を停止中。
 ※5 : 4号機使用済燃料プール冷却水一次系ポンプ停止運用中のため、4号機使用済燃料プール水温度は至近のデータを取記。
 ※6 : 1号機使用済燃料プール冷却水一次系ポンプ停止中の為、1号機使用済燃料プール水温度とFFC水素濃度データは至近のデータを取記。なお、停止状態の1号機使用済燃料プール水温度は約26.5°C程度と評価。
 ※7 : 作業に伴いデータ欠測

2018年11月14日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for dates from 10/28 to 11/13 and rows for measurement points 1-9. Data includes values like ND(5.5), ND(4.6), ND(4.0), etc.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for dates from 10/28 to 11/13 and rows for measurement points 1-9. Data includes values like ND(5.6), ND(4.3), ND(6.0), etc.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for dates from 10/28 to 11/13 and rows for measurement points 1-9. Data includes values like ND(5.6), ND(4.3), ND(5.2), etc.

※I-131はサンプリング測定を実施していないことを示す。
※⑧は⑨が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、選1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑨は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑩を追加で測定(2011/5/30~)
※⑪を追加で測定(2011/8/2~)
※⑫は検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

<測定箇所>

- ①4号T/B建屋南東
②プロセス建屋北東
③プロセス建屋南東
④プロセス建屋南西
⑤建屋外廃棄物貯留処理建屋南
⑥サトハシカ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧建屋外廃棄物貯留処理建屋北
⑨サトハシカ建屋南東

3/8

2018年11月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

採取日	A排水路					物揚場排水路				
	11月9日	11月10日	11月11日	11月12日	11月13日	11月9日	11月10日	11月11日	11月12日	11月13日
採取時刻	8:15	8:00	8:05	8:10	7:50	8:20	8:03	8:08	8:15	7:55
降雨量(mm/日)	15	0	0	0	0	15	0	0	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	0.93	ND(0.54)	0.76	ND(0.59)	0.91	1.3	ND(0.78)	ND(0.91)	ND(0.72)	ND(0.65)
Cs-137(約30年)	9.2	2.4	7.8	6.9	6.7	.21	3.8	3.0	2.2	2.1
全β	23	5.0	12	14	12	21	ND(3.8)	4.1	6.4	ND(3.4)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

採取日	K排水路					BC排水路				
	11月9日	11月10日	11月11日	11月12日	11月13日	11月9日	11月10日	11月11日	11月12日	11月13日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	15	0	0	0	0	15	0	0	0	0
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	2.7	4.7	1.7	0.95	ND(1.3)	ND(0.77)	ND(0.74)	ND(0.66)	ND(0.61)	ND(0.66)
Cs-137(約30年)	27	58	14	8.9	10	1.9	ND(0.76)	ND(0.90)	ND(0.82)	ND(0.94)
全β	42	74	22	16	17	8.2	ND(3.7)	ND(4.0)	ND(3.6)	ND(4.0)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* 本枠内が今回公表データ。他は11月13日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

4/8

2018年11月14日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9 ^(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							11月9日 7:54	11月9日 7:48			11月9日 7:20	11月9日 7:35	11月9日 8:18	11月9日 7:24	11月9日 7:40
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)							ND(0.34)	1,300			ND(0.35)	5.6	ND(0.37)	3.1	ND(0.39)
Cs-137(約30年)							ND(0.43)	15,000			0.56	67	ND(0.47)	31	ND(0.40)
その他							ND	10			ND	ND	ND	ND	ND
γ															
全β							21,000	110,000			ND(13)	450	26,000	19,000	40,000
H-3(約12年)							39,000	6,100			780	30,000	1,500	1,300	15,000
Sr-90(約29年)															

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5 ^(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5 ^(注)	3.4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻													
塩素(単位: ppm)													
Cs-134(約2年)													
Cs-137(約30年)													
その他													
γ													
全β													
H-3(約12年)													
Sr-90(約29年)													

* 太枠内が今回公表データ。他は11月10日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

5/8

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							8:04	7:50	7:24		7:33	7:28	8:18	7:18	7:48
塩素(単位: ppm)															
Cs-134(約2年)							ND(0.36)	1,300	110		ND(0.39)	4.5	ND(0.44)	3.2	ND(0.34)
Cs-137(約30年)							ND(0.45)	14,000	1,200		ND(0.54)	56	ND(0.57)	36	ND(0.42)
その他							ND	25	ND		ND	ND	ND	ND	ND
全β							21,000	110,000	7,500		ND(13)	430	26,000	20,000	40,000
H-3(約12年)							分析中	分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)															

採取日	1,2号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修ウェル 汲み上げ水
採取時刻	11月13日													
塩素(単位: ppm)	7:39													
Cs-134(約2年)														
Cs-137(約30年)	3.5													
その他	43													
全β	ND													
H-3(約12年)	190,000													
Sr-90(約29年)	分析中													

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値として、γ測定後に測定。

6/8

7/8

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一5.6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1号機取水口(東浜除染北側)	福島第一1号機取水口(遮水壁前)	福島第一2号機取水口(遮水壁前)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水质ガイドライン
採取日		11月13日	11月13日	11月13日	11月13日	11月13日	11月13日	11月13日	11月13日	11月13日	11月13日		
採取時刻		8:05	7:45	7:25	7:40	7:35	7:30	7:00	6:30	6:28			
Cs-134 (約2年)		ND(0.41)	ND(0.58)	ND(0.97)	ND(0.60)	ND(0.60)	ND(0.62)	ND(0.79)	ND(0.56)	ND(0.27)		60	10
Cs-137 (約30年)		0.44	ND(0.54)	5.5	4.7	3.8	3.8	ND(0.71)	0.53	0.43		90	10
全β		ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)	14	ND(18)	16		60,000	10,000
H-3 (約12年)		-	-	-	-	-	-	-	-	-		30	10
Sr-90 (約29年)		-	-	-	-	-	-	-	-	-			

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水水质ガイドライン
採取日		11月13日	11月13日	11月13日	11月13日	11月13日	11月13日	11月13日	11月13日	11月13日		
採取時刻		6:26	6:24	6:32	7:20							
Cs-134 (約2年)		ND(0.33)	ND(0.37)	ND(0.30)	ND(0.62)						60	10
Cs-137 (約30年)		0.35	0.44	0.67	0.86						90	10
全β		19	15	16	ND(18)						60,000	10,000
H-3 (約12年)		-	-	-	-						30	10
Sr-90 (約29年)		-	-	-	-							

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度(別表第1第六欄、周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/8

2018年11月14日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果

単位: Bq/L

	Gr1 (グループ1)		運用目標	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年11月8日	2018年11月8日			
採取時刻	8:54	8:54			
貯水量 [m ³]	2,300	2,300			
セシウム134	ND(0.44)	ND(0.61)	1	60	10
セシウム137	ND(0.53)	ND(0.50)	1	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし	※2 検出されないこと		
全ベータ	ND(0.68)	ND(0.57)	5 (1) (注)		
トリチウム	120	130	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 日本分析センター
 * NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 (注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。
 ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
 (別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])
 ※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1 Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:50 受

1/1

様式 0-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18895報)

平成30年11月14日15時35分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第18891報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクGに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 : 9時58分 ・排水終了 : 11時20分 ・排水量 : 200m ³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分：E】
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。